

お知らせ

立命館アジア太平洋大学

2016年2月5日

APU リリース 2015-79

報道機関 各位

学生寮 大分国際交流会館を購入します ～グローバルな学生の街、別府に国際的な学びを～

この度、学校法人立命館は、平成27年6月29日に独立行政法人日本学生支援機構より入札が発表された学生寮の大分国際交流会館（別府市京町）につきまして入札を行い、契約を締結いたしましたので発表します。

1・2階の寮以外のスペースにつきましては、本学の教職員・学生と市民・県民が共に学び、交流できる拠点として別府市および大分県との連携をすすめます。本学の国際的学びの環境を活用し、公開講座や留学生と共に学ぶ学習交流、また、地域経済の国際化や地方創生に資する交流事業を今後具体化していきます。

【大分国際交流会館の購入について】

大分の国際交流会館は、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）において、大学等への売却を進め、廃止することとなっています。現在、大分国際交流会館の入居者は本学学生のみとなっており、同方針を受け、購入を判断しました。

本法人は、平成27年6月の入札公告にある入札条件を遵守し、平成28年4月1日より、留学生の寮として引き続き同会館を運営していきます。また、本会館の土地は別府市の所有であり、本法人は同会館の土地について、別府市と賃貸借契約を締結しました。

以上